


報道発表資料の配付日時 12月25日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞受賞者の決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和5年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞の受賞者が決定しましたので、お知らせします。(詳細については、添付資料のとおり)</p> <p>なお、贈呈式は下記のとおり開催を予定しております。</p> <p>日時 令和6年2月19日(月) 15:00～16:10</p> <p>場所 センチュリーロイヤルホテル 20階「グレイス」 (札幌市中央区北5条西5丁目)</p>		
公表HPのQRコード	○添付資料	令和5年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞受賞者について	
	○功績の概要	下記HPからご覧ください。 URL: https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssg/174499.html	
参考	受賞者内訳 石狩振興局管内7名、胆振総合振興局管内1名		

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	総合政策部次世代社会戦略局科学技術振興課 (担当者: 棚田)		
	TEL	ダイヤルイン	011-204-5126 内線26-824
		公用スマホ	011-585-6104 内線45971

令和5年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞について

1 賞の趣旨

北海道科学技術賞（昭和35年度創設）は、科学技術上の優れた発明、研究を行い、その功績が顕著なものを対象として、令和4年度までに166名、21団体を表彰している。

北海道科学技術奨励賞（平成25年度創設）は、科学技術上の優れた発明、研究を行い、今後の活躍が期待される若手研究者を対象として、令和4年度までに50名を表彰している。

2 受賞者

・北海道科学技術賞（3名）

<small>いわさき のりまさ</small> 岩崎 倫政 氏	北海道大学大学院医学研究院 教授
功績名：健康寿命延伸を目指した運動器疾患に対する新規治療法の開発と臨床応用	
<small>はぎわら とおる</small> 萩原 亨 氏	北海道大学大学院工学研究院 教授
功績名：情報基盤の高度利用による冬期道路交通マネジメントシステムの技術開発	
<small>ますた ちから</small> 増田 税 氏	北海道大学大学院農学研究院 教授
功績名：北海道農業に資するウイルスフリー化新技術およびRNA農薬の研究開発と実用化	

・北海道科学技術奨励賞（5名）

<small>おおた かおる</small> 太田 香 氏	室蘭工業大学大学院工学研究科 教授
功績名：地域社会のデジタル化を拓く情報通信システムの研究	
<small>きたじま まさあき</small> 北島 正章 氏	北海道大学大学院工学研究院 准教授
功績名：下水疫学調査の社会実装を実現する下水中ウイルス高感度・高精度検出技術の確立	
<small>こやま まさゆき</small> 小山 雅之 氏	札幌医科大学医学部 講師
功績名：健康観察を通して住民をCOVID-19からまもる！～「こびまる」の開発と実装～	
<small>さかもと だいすけ</small> 坂本 大介 氏	北海道大学大学院情報科学研究院 准教授
功績名：「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現に向けたユーザインタフェースの研究開発	
<small>ささき みちひと</small> 佐々木 道仁 氏	北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所 講師
功績名：新型コロナウイルスのウイルス性状解明と新規抗ウイルス薬開発への研究展開	

3 選考方法

道内各市町村、大学、関係団体等に受賞候補者の推薦を依頼。推薦のあった個人・団体について、北海道科学技術審議会に諮問し、同審議会からの答申に基づき選考の上、決定。

4 贈呈式の開催（予定）

- ・日時：令和6年2月19日（月）15時00分から
 - ・場所：センチュリーロイヤルホテル（札幌市中央区北5条西5丁目）
- ※贈呈式に係る報道発表は令和6年2月上旬頃に別途行います。